

2022年4月27日

奉仕活動報告		クラブ名(グループ名)東京世田谷南(山の手西)	ロータリークラブ(1G)	
		担当名 齋藤悟	連絡先(e-mail) ryokushin-saito@nifty.com	
1	活動名称	零話4年度大船渡市植樹事業		
2	実施期間	令和4年4月7日～8日		
3	実施場所	岩手県大船渡市大船渡町字茶屋前7他2か所		
4	活動の内容			
(内容)		継続期間	2018年4月～2022年4月	
東日本大震災発生から10年を迎えるにあたり、50周年記念社会奉仕事業の一つとして二度目になる大船渡市での植樹事業を企画した。しかしながら長引くコロナ禍によって50期のうちに植樹を行う事はかなわず、予算を記念事業費に振り替えると共に、今期であらためて実施する方向で調整を行ってきた。この度、大船渡市と大船渡RCとの三者の間で協議を行い令和4年4月に実施することとなった。2017-18年度、国際ロータリーから環境保全のための「ロータリー一人一本植樹運動」が提唱された折に、友好クラブである大船渡RCの事務局と協議し、2018年4月には復興商業施設のキャッセン大船渡と盛(さかり)小学校に、高木と低木合わせて90本を植樹している。この度の植樹では、旧JR大船渡駅のロータリー(鉄道は津波による被災で消失し、現在はBRTの発着場)にツツジを230本、東朋中学校(赤崎・綾里両中学校の統合により昨年4月創立)に四季桜5本とツツジ5本、盛こども園につつじ72本を植樹した。前回同様大船渡RC会員のお手伝いをいただいて事業を実施した。		参加人数	11名	
		参加人数	内ロータリー関係	1名
			内他参加者	10名
		事業費	67万円	
		実施形態	主催・協賛・後援	
		註1. 内容は箇条書きでも可		
		註2. 活動費は実行または予算(万円)		
		註3. 事業形態	をクリックしてチェックして下さい	
5	活動の改善すべき点・感想・自己評価			
東日本大震災被災地では、場所によって11年を経過した今でも被災は継続していると感じる。機会があれば大船渡市に限らず被災地支援を実施していきたい。また、この活動は地元紙「東海新報」に掲載された。				
6	記録画像			
				
画像説明	BRT大船渡駅前 植樹(つつじ230本)	画像説明	同左 植樹後全景	
				
画像説明	盛こども園 植樹(つつじ72本)	画像説明	東朋中学校 植樹(桜5本、ツツジ5本)	
備考		備考		

[クラブ名を記入RC-1]